

全国大会の成績

国民体育大会

燃ゆる感動がごしま国体

成年男子監督 近藤 宏治

令和2年に予定されていた「第75回国民体育大会」が、新型コロナウイルス感染症の影響で延期されましたが、3年越しに、「特別国民体育大会 燃ゆる感動がごしま国体」として開催され、剣道競技は、霧島市牧園アリーナで行われました。

成年男子

- 先鋒 松井謙之介 (岐阜県警察)
- 次鋒 伊藤 崇司 (岐阜県警察)
- 中堅 野田 了 (岐阜県警察)
- 副将 樽本 吉秋 (岐阜県警察)
- 大将 浅野 英二 (岐阜県警察)

1回戦 香川県

先鋒 松井 自身初の県代表としての舞台で、緊張からか普段の力を出し切れず、小手の2本負け。次鋒 伊藤 急遽の選手交代であったが、落ち着いた試合運びで、小手の1本勝ち。中堅 野田 積極的に技を出し、果敢に攻めるも決め手を欠き引き分け。副将 樽本 立ち上がりから、積極的な姿勢で対等に試合を進めていたが、終盤に一瞬の隙を突

かれ面の1本負け。大将 浅野 チームを勝利に導くには、2本勝ちをし、代表戦に持ち込まなければならぬ厳しい状況でした。相手もその状況承知の戦法で、果敢に攻め打って出るもかわされ、終盤、面を決められ1本負けでした。

結果は、1対3で敗退しました。

成年男子は、ここ数年1回戦負けが続いています。来年こそは、1回戦を突破し、ベスト8を目指して取り組みたいと思いますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

本大会に際しまして、ご支援、ご協力をいただきました皆様へ感謝いたします。

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
香川県	福家	森本	X	松本	玉浦	4/3
	ココ			メ	メ	
岐阜県		コ	X			1/1
	松井	伊藤		野田	樽本	浅野

鹿児島国体に出場して

成年女子監督 荻田 ひろ美

先鋒 外山 菜緒

中堅 猪俣ひかり

大将 中川 節絵

これまでの常連のメンバーではなく、初めて組んだメンバーでした。今回はまさにこの3人で「チームで勝ち取った国体5位」となりました。

ブロック大会3試合、本国体2試合、すべての試合で1本、1勝が勝敗を左右するものでした。特にブロック大会の愛知・三重戦では大将が勝たなければならぬ状況で、大将中川が落ち着いた試合展開で見事勝利することができました。こうして得た本戦への出場権だったので、選手はそれぞれで時間を作り出し稽古に励みました。3人で集まって稽古をすることが難しかったのですが、遠征や集まれる時には、お互いに声を掛け合い、チームワークを大事に取り組みました。その中で中堅猪俣の安定した試合ぶりや調子の良さが、チームのムードをさらに上げていたと思います。

鹿児島国体1回戦は徳島県。四国ブロック大会やその前に行われた都道府県大会の様子をYouTubeで確認したり、情報収集をしたりしながら分析し稽古に取り入れられました。その中で徳島県の先鋒は力もあり、四国ブロック大会では「先鋒が勝って勝つ」パターンだったことから、先鋒外山にとってはかなりのプレッシャーがあったと思います。しかし、見事な一出小

手」を取り1勝。岐阜県警特練としての意地を見せた試合でした。続く中堅猪俣も安定の2本勝ちで緊張の1回戦を勝ち抜くことができました。

続く2回戦は宮崎県。九州大会を勝ち上がっただけあり、実力者が揃っています。特に大将興相選手は言うまでもなく一流選手です。岐阜県としては先手必勝パターンで臨みました。先鋒戦、始まって間もなく外山の得意な「出ばな面」が決まりました。会場からもため息が漏れるほど本場に素晴らしい1本でした。後半は少し守りに入ってしまった1本とられ引き分け。中堅猪俣も攻める試合をするも引き分け。大将中川にとつて厳しい展開となりました。しかし興相選手に対して攻めた試合ができました。1本取られてからも、攻めて、攻めて頑張りました。残念ながら時間となり結果は負けました。悔いなく戦えました。

悔いなく戦い終えられたのには、選手の間での努力があったこと、もちろん、遠く鹿児島まできてくれた「岩田団長、足立副団長率いる岐阜わかくさ応援団」の応援が選手の背中を押してくれたのは間違いないです。いつも精一杯応援してくれるこんな仲間がいるから、楽しく剣道ができ、共に高まっている岐阜県女子としてのまとまりがあるのです。わかくさ応援団の皆さんには本当に感謝しかありません。また、縁の下の力持ちである富多ちはり先生をはじめ、たくさんの方のご指導が今回の結果につながりました。